

坂戸市議会 議会報告会

報 告 書

【坂戸地区】

令和元年 5 月 12 日（日） 北坂戸公民館
令和元年 5 月 18 日（土） 中央公民館

【三芳野・勝呂地区】

令和元年 5 月 18 日（土） 三芳野公民館

【入西・大家地区】

令和元年 5 月 19 日（日） 入西地域交流センター

坂戸市議会 議会報告会【北坂戸公民館】

1. 開 会 (司会：加藤 則夫 議員)

2. 議員の紹介
(出席4名) 加藤 則夫 議員、藤野 登 議員、鈴木 友之 議員、
田中 栄 議員

3. 3月定例会の報告 (7分) 鈴木 友之 議員

4. 質疑応答 (3分)

5. 休 憩 (13分)
(休憩中に質問・意見票を回収)

6. 意見交換 (91分)

7. 閉 会 藤野 登 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年5月12日（日）
午後4時～6時

○会場 北坂戸公民館 集会室

○参加者数 15人（男性12人、女性3人）

○主な質問・回答（議会報告）

- ・質問 国民健康保険税の収納率が、平成31年1月末現在54.4%となっているが半分の人は納めていないということか。
- ・回答 収納率向上の取組は、督促状を出すなど種々なされているが、未納の方がいる。

- ・質問 初めて300億円超えという予算の自主財源が県平均は58.3%、本市は53.8%ということだが、少しずつ改善されているのか。
- ・回答 一概には言えない。インフラ整備などが行われると負担比率が増える。高齢化率とリンクしているが自主財源を増やすことが市の課題である。

○意見交換会

☆防災関連について

- ・質問 水害時の避難所が遠すぎないか。（伊豆の山から千代田小）
 - ・回答 低地から高地へ早い時期の避難を心掛ける必要がある。マイタイムラインの作成など事前の取組の周知が望まれる。
 - ・質問 防災行政無線が聞こえにくい。
 - ・回答 行政は、今年度から2か年かけてデジタル化を実施する。放送内容の確認は他手段としてホームページ、登録メール、専用電話で確認できる。
- （意見） 水防訓練の参加者が少なかった。もっと広報すべき。

☆野良猫について

- ・質問 市で野良猫を捕獲できないか。
- ・回答 できないが、相談あれば登録ボランティア団体に繋いでいる。
- ・質問 飼い猫の放し飼いが多いが問題ではないか。
- ・回答 問題である。室内飼いを推奨している。
- ・質問 物置での出産や、屋根でふん尿被害にあった。改善法は。
- ・回答 36種類の対策がある。さくら猫チケットの行政申請がなされたので、野良猫の避妊手術を進めていく必要がある。

☆自治会運営費交付金について

- ・質問 広報配布世帯数になっているが、アパートの世帯が多く、町内会加入者のみ配布にしたら交付金が大幅に減額された。実態としてはゴミや環境の問題などで未加入者が関連する事案が多く配布量で決めることを再考してほしい。
- ・回答 承る。

☆行政視察について

- ・質問 視察内容が市政に反映されているのか。
- ・回答 一般質問に反映させている。
- ・質問 「お土産代」とあるが、なぜ必要なのか。
- ・回答 受入事務局に資料等準備してもらうためである。
- ・質問 基本的には、視察は不要と思うが目的は。
- ・回答 公開資料にはない苦労話や工夫が聞ける。また、現地を見ることで先進地を参考に本市でも反映できるか等検討できる。
- ・質問 大勢で行く必要があるのか。
- ・回答 委員会や会派で行っている。

☆民生・児童委員について

- ・質問 一般質問後の進捗状況について。
- ・回答 今後民生委員児童委員協議会と検討していくが、提言を続けていく。

☆市のホームページについて

- ・質問 検索してもヒットしない事項が多い。今後の進捗状況は。
- ・回答 ソフトのリニューアルを実施したため、順次改良している。当面は市のホームページのトップページからの検索が必要である。
- ・質問 個人情報等セキュリティ対策は大丈夫か。
- ・回答 自治体クラウドで管理しインターネット接続を極力避けている。

☆北坂戸まちづくりについて

- ・質問 進捗状況についてホームページに掲載されるのか。
- ・回答 公募型プロポーザルについては載っている。順次掲載される。

☆PCBについて

- ・質問 含有変圧器がはまだ使われているのか。
- ・回答 使用されている。不明な機器もあり、厳重に対処していく。

☆浅羽野地区通学路について

- ・質問 公民館前の水路脇のガードレールの場所の整備予定は。
- ・回答 3年計画で進める予定である。

☆高麗川河川のふるさと広場について

- ・質問 2か月前に申請してあるが道路に砂石を入れてもらいたい。
- ・回答 承る。

☆水道事業について

- ・質問 民間に任せてのメリットデメリットは。
- ・回答 坂戸、鶴ヶ島水道企業団ホームページに掲載されている。民営化は現在考えていない。
- ・質問 水道料金が他に比べて高い。
- ・回答 県水の購入率や設備整備の状況による。財政状況は良く、15年は値上げしない予定なので、今後の近隣との差は変化が予想される。
- ・質問 水道料金の他市との比較は。
- ・回答 後日回答とさせていただきます。
- ・質問 生活保護者が水道代を滞納し止水され実家へ帰った。水道代が高すぎるからでは。
- ・回答 後日回答とさせていただきます。
- ・質問 水道代を滞納した場合水道も止められるのか。
- ・回答 後日回答とさせていただきます。

☆健康ウォークの取組について

- ・質問 志木市で、歩数計を基に地域商品券の交付等があるが。
- ・回答 本市でも、コバトン健康マイレージに取り組んでいる。

☆一般質問の答弁について

(意見) 傍聴したら検討・研究ばかりだった。途中経過や、できない理由など再質問して明確化して欲しい。

☆さかっちバスについて

(意見) バスとタクシーの利便性と費用対効果を出して、タクシー利用への補助など検討して欲しい。

☆議会報告会について

(意見) 議会報告会にもっと参加したい。

☆子育て支援について

- ・質問 岡山県総社市の子育て支援事業について行政視察を行ったとのことだが、本市には子育て支援は導入されたのか。
- ・回答 後日回答とさせていただきます。

○アンケート調査結果について

- ・資料1のとおり

議会報告会（坂戸地区：北坂戸公民館会場）のアンケート調査結果について

令和元年5月12日に北坂戸公民館集会室で開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 15人（うちアンケート回答者数12人、回答率は80%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
10	2	0	0	0

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
6	2	4	0	0

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
1	6	4	1

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
9	2	0	1

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
6	9	4	0	0

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
2	6	3	1

●性別 男（9人） 女（2人） 未回答（1人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	—	2	4	5	1	—

坂戸市議会 議会報告会【中央公民館】

1. 開 会 (司会：野沢 聖子 議員)
2. あいさつ 吉岡 茂樹 議員
3. 議員の紹介
(出席4名) 吉岡 茂樹 議員、小澤 弘 議員、内田 達浩 議員、
野沢 聖子 議員、
4. 3月定例会の報告(18分) 内田 達浩 議員
5. 質疑応答(13分)
6. 休 憩(17分)
(休憩中に質問・意見票を回収)
7. 意見交換(44分)
8. 閉 会 小澤 弘 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年5月18日(土)
午後7時～8時36分

○会場 中央公民館 学級室B

○参加者数 16人(男性9人、女性7人)

○主な質問・回答(議会報告)

- ・質問 関間千代田線の進捗状況は。
- ・回答 国の交付金を順調に受ければ、令和6年度完成予定に向け来年度より本格工事に着工する。

- ・質問 ふるさと納税の収支は。
- ・回答 寄附金から経費と税控除を差し引くと平成29年度は約4,300万円の赤字であるが、税控除分の75%が国から交付金として支払われるので多少黒字となる。

(意見) 防災行政無線の放送内容を、もっと分かりやすく工夫すべきである。

○意見交換会

☆森戸橋の架け替えについて

(意見) もっと早くに実施してほしかった。

☆交通事故対策について

(意見) 事故が全国的に多発している。市内の点検作業を市民、利用者とも一体となっ
て行える対策を企画してほしい。

(意見) 筑波大学附属坂戸高等学校裏側の市役所に通じる道路が、相互通行ができず通
行しづらい。対策を考えてほしい。

☆インフラの整備について

- ・質問 インフラの老朽化に伴う、更新計画はあるのか。
- ・回答 坂戸、鶴ヶ島水道企業団、坂戸、鶴ヶ島下水道組合ともに更新計画があり、市
及び県・国管轄の橋等においても応急処置の必要な箇所を優先に、計画にそって
順次整備をしている。

☆歴史民俗資料館について

- ・質問 十分に活用されていないのではないか。
- ・回答 本市には貴重な出土品が多く発見されている。それらの発掘物を市民に見てもらえるよう整備していく。
- (意見) 資料館の休館日を平日にし、土・日は開館してほしい。

☆議員個人の意見や考えを聞く機会について

- ・質問 選挙で公約した内容を踏まえ、議員の意見を率直に聞く機会はないのか。
- ・回答 「議会報告会」は議会全体の意見を公平に報告する場である。個人的な考えは個別の報告会になるが、議会報告会の形式については、今後検討していく。

☆高齢ドライバー等の自動車事故について

- ・質問 事故が多発しているが、対策は。
- ・回答 免許証返納者に対し、市民バスの1年間無料パスまたは、家族も使用できる無期限の回数券100枚を交付している。更に事故防止に向け市民からのご意見等も頂きながら有効な方策を検討していく。

○アンケート調査結果について

- ・資料2のとおり

【資料2】

議会報告会（坂戸地区：中央公民館会場）のアンケート調査結果について

令和元年5月18日に中央公民館学級室Bで開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 16人（うちアンケート回答者数16人、回答率は100%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
13	3	0	0	0

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
9	4	2	0	1

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
1	12	0	3

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
12	3	0	1

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
10	11	1	0	1

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
2	9	5	0

●性別 男（9人） 女（7人） 未回答（0人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	1	1	4	9	1	—

坂戸市議会 議会報告会【三芳野公民館】

1. 開 会 (司会：大澤 初男 議員)
2. あいさつ 新井 文雄 議員
3. 議員の紹介
(出席4名) 新井 文雄 議員、小川 直志 議員、大澤 初男 議員、
柴田 文子 議員
4. 3月定例会の報告(15分) 柴田 文子 議員
5. 質疑応答(19分)
6. 休 憩(15分)
(休憩中に質問・意見票を回収)
7. 意見交換(64分)
8. 閉 会 小川 直志 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年5月18日(土)
午後4時～6時

○会場 三芳野公民館 集会室

○参加者数 14人(男性12人、女性2人)

○主な質問・回答(議会報告)

- ・質問 坂戸市は近隣市に比べ、人口の増加がないように思う。どうなのか。
- ・回答 坂戸市、近隣市の人口は、そんなに大きな変化はない。

- ・質問 外国人が多いように見受けられるが、現在坂戸市には何人の外国人がいるのか。
- ・回答 平成30年3月31日時点で2,578人である。

○意見交換会

☆東部地区開発の進捗状況について

- ・質問 圏央道坂戸インターチェンジの周辺開発の状況は。
- ・回答 当地区開発については、市街化編入により土地区画整理事業の認可を取得するための手続きについて、関係機関と協議中である。

☆議員定数の削減について

- ・質問 外国人を除く実質人口が減ってきている中、議員定数の削減は検討していないのか。
- ・回答 現時点では検討の話は出ていない。

☆道路縁石の土砂について

- ・質問 三芳野若葉線、圏央道側道の縁石に土砂が堆積している。そこに草が生えて交通安全や美観上問題がある。何とかならないか。
- ・回答 道路管理担当部局に現地を確認し、必要であれば撤去するように伝える。
- ・質問 道路にたまった土砂は、誰が片付け誰の財産か。
- ・回答 自然現象により堆積した土は、一般的には道路管理者の物で撤去できると思う。

☆陳情書について

- ・質問 平成30年に道路拡幅の陳情を提出したが、結果について連絡はあるのか。
- ・回答 陳情の場合は、結果は通知しない。問い合わせさせていただきたい。

☆災害救助艇について

- ・質問 災害救助艇とは、どんなものなのか。
- ・回答 エンジン付の軽量小舟である。
- ・質問 どこに置いてあるのか。また、1艇いくらか。
- ・回答 管理は消防本部で、市民総合運動公園内の防災倉庫に保管している。価格は、1艇約150万円であり2艇購入予定である。

☆公共事業について

- ・質問 民間での調達や工事は安いですが、公共事業だと同じ工事をして高いのはなぜか。
- ・回答 公共工事と民間の工事と比較すると直接工事費に対する必要な諸経費に違いが出てくると感じる。

(意見) 3年半前に創設した3歳～6歳のお子様をお預かりする私どもの園については、認可外保育施設となっており、坂戸市の幼稚園(正式には幼稚園類似施設)ゆえに無償化が「保育が必要な子ども」のみで、今年の入園児が0人で運営ができなくなる可能性がある。このことを知っていただきたい。

(意見) 水防セミナー(以前勝呂公民館で行われた)を各地域でやってほしい。

(意見) 坂戸市のインター周辺開発や道路網(坂戸東川越線)の整備を進めてほしい。

(意見) 観光協会を立ち上げて観光で坂戸をもっと盛り上げてほしい。

○アンケート調査結果について

- ・資料3のとおり

議会報告会（三芳野・勝呂地区）のアンケート調査結果について

令和元年5月18日に三芳野公民館集会室で開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 14人（うちアンケート回答者数13人、回答率は92.86%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
9	4	0	0	0

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
7	5	0	0	1

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
2	10	0	1

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
11	0	0	2

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
5	10	1	1	0

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
1	6	6	0

●性別 男（10人） 女（1人） 未回答（2人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	1	1	5	6	—	—

坂戸市議会 議会報告会【入西地域交流センター】

1. 開 会 (司会：森田 文明 議員)
2. あいさつ 猪俣 直行 議員
3. 議員の紹介
(出席7名) 石井 寛 議員、古内 秀宣 議員、武井 誠 議員、
飯田 恵 議員、猪俣 直行 議員、森田 文明 議員、
平瀬 敬久 議員
4. 3月定例会の報告(21分) 古内 秀宣 議員
5. 質疑応答(12分)
6. 休 憩(25分)
(休憩中に質問・意見票を回収)
7. 意見交換(53分)
8. 閉 会 森田 文明 議員

議会報告会 実施記録

○実施日時 令和元年5月19日(日)
午前10時～11時59分

○会場 入西地域交流センター 会議室A

○参加者数 36人(男性28人、女性8人)

○主な質問・回答(議会報告)

- ・質問 教育費が増えたのは子どもが増えたからか。それとも一人当たりの予算が増えたものか。
- ・回答 一人当たりが増えている。学校にパソコンを設置した費用(タブレット型や教師のパソコン更新等)。ほかに、特別教室へのエアコン設置、トイレの洋式化等も実施した。

- ・質問 一般消費税引き上げへの低所得者向けの対応を議論したか。
- ・回答 予算は消費税値上げ決定前であり、論議していない。

- ・質問 財政調整基金40億円はため込み過ぎではないか。
- ・回答 会派によって考えは違う。市長は過去の財政危機を踏まえ、この額で提案し、議会も承認した。現在は35億円程度だが、また変わってくるかもしれない。

○意見交換会

☆国民健康保険税について

- ・質問 国民健康保険税について、財政状況、滞納者など聞きたい。
- ・回答 昨年4月に制度が変わり、市町村に代わって埼玉県が保険者となった。本市の平成30、31年度とも保険税は据え置きとなっている。財政的には繰り入れなければ4億円の赤字である。滞納者数は「議会だより第152号」4ページに収納状況を掲載している。

☆政治倫理条例について

- ・質問 同条例第3条「…その品位と名誉を損なうおそれのある行為をしないこと。」の「おそれのある」という表現は曖昧である。拡大解釈を許す文言により議員をしばることにならないか。
- ・回答 条例の条文については議員が作り、議員提出議案として議決された。議員は問題ないとの認識である。

☆政治倫理審査会について

- ・質問 審査会の設置、審査会の新聞報道について各議員の見解がほしい。
- ・回答 条例に基づく請求により審査会が設置されたものである。また、本日は議会報告会であり、一人ひとりの議員の意見は述べられない。

☆信号機について

- ・質問 につきさい花みず木のソフトバンクからコモディイイダ方向について右折信号がほしい。
- ・回答 主旨は理解した。この場で答えられないが議会全体で受け止める。

☆交通事故防止の考え・対策について

- ・質問 今現在、問題となっている歩行者（保育園児等含む）の安全について。
- ・回答 事故防止の最善策を市議会として求めていく。

☆防犯灯について

- ・質問 もっと防犯灯を増やしてほしい。
- ・回答 LED化を進め、ほぼ全域に設置完了した。区長経由で要望されれば市担当課で精査の上、追加設置する。議会としても予算を確保していく所存である。

☆坂戸市の障害者雇用率について

- ・質問 現在の法定雇用率と比べてどうか。
- ・回答 昨年9月議会一般質問での市の答弁によると、「平成30年4月の法改正により法定雇用率が2.3%から2.5%へ上がり、本市は2.43%（7名）の雇用率でこれを下回っている。今後改善していく。」との市の答弁だった。

☆泉町ヤオコー前の信号機について

- ・質問 非常に混雑を招いているような気がする。元に戻すことはできるか。
- ・回答 歩車分離式信号に変わったことによるものである。県道であり、県の機関と変更できるのかを再度確認を取りたい。関係機関と相談したい。

☆森戸橋架替整備事業について

- ・質問 完成までまだ2年ほどかかるが、安全対策面からもっと早く供用できないか。
- ・回答 国からの補助金が市の申請額に対し100%下りない状況が続いている。遅れないよう、チャンスがあれば前倒しできないかこの議員7名で見守る。

☆実用英語技能検定について

- ・質問 英検そのものは公的な性格を全面的に有するものではない。全員に対する補助はいかがなものか。
- ・回答 貧しいために受けられない状況があってはいけないとの点から賛成、民間業者のために公金を使用するのかという点から反対の意見がある。公立高校の入試で英検何級かを内申書に書くとポイントになるという点では公的性格を含んでいる。なお、学校を会場にすることで会場までの交通費負担の軽減になるということもある。

☆プレミアム付商品券について

- ・質問 低所得者、子育て世代への発行について具体的に知りたい。
- ・回答 住民税非課税世帯と、2016年4月2日から2019年9月30日までに生まれた子どもがいる世帯。詳しくは市のホームページにも載る予定であり、また、対象者には申請書が届く予定である。

☆坂戸市の外国人対応について

- ・質問 学生を含め、外国の方の人口は国別にどれくらいか。
- ・回答 昨年平成30年3月31日時点で2,578人である。内訳は中国655人、ベトナム614人、ブラジル260人、フィリピン231人、スリランカ149人、その他669人となっている。今回のいわゆる入管難民法の改正もあり、国では今後5年間で最大34.5万人の受入れを見込んでいる。本市も過去3年間増加しており、今後も増加していくと認識している。
- ・質問 坂戸市には日本語学校が4校あるが、交流協会はない。坂戸市では交流が遅れていると思うが。
- ・回答 共生を検討するよう求めていく。

☆小・中学校の資源回収について

- ・質問 1kg2円の報償金廃止とあるが、子どもにお金をかけると言っていたのに廃止するのはどうなのか。特に中学校は部活でお金がかかる。
- ・回答 資源再利用の様々な施策に対し、当初の目標は達成したということが廃止の理

由である。自分たちでなく業者が回収していたという問題も上がっていた。中学校の吹奏楽部が楽器にお金がかかることは市も承知しており、新たな予算も検討し、増額している状況である。

☆学校給食について

- ・質問 坂戸市が自校調理方式とは、すばらしい。食べている子どもたちはどう考えているのか。アンケートを取っているのか教えてほしい。
- ・回答 過去にアンケートは取っているが、市で統一した項目か、学校個々のアンケートだったかは分からない。「おいしい」という評判は聞いている。アンケートの内容によっては、子どもたちの要望に添えるよう栄養士も考えている。また、地場産野菜の使用等、地産地消の推進や、子どもたちによるそら豆むき等、食育にも努めている。

☆ゴミのポイ捨てについて

- ・質問 葛川沿いにごみを捨てる人が多く、月1回のボランティア清掃では追い付かない。条例ができたと聞いたが、ポイ捨てで指導を受けた人はいるのか。また、今後の運営方法は。
- ・回答 本市ではポイ捨て禁止条例はまだできていない。河川敷のパトロールを県が週に1・2回、市が2回行っている。ほかに市がお願いして、ボランティアを含めた委託団体がパトロールを行っている地域も増えている。また、ダミーも含め、監視カメラを移動させながら複数台設置している。清掃委託も現在は燃料費程度のボランティアで受けていただいているが、今後所管ともつめさせていただき、地元議員として協力したい。

○アンケート調査結果について

- ・資料4のとおり

議会報告会（入西・大家地区）のアンケート調査結果について

令和元年5月19日に入西地域交流センター会議室Aで開催された議会報告会において、参加者に対して行ったアンケート調査の集計結果については、下記のとおりです。

記

1 参加者数 36人（うちアンケート回答者数30人、回答率は83.3%）

2 アンケート調査集計結果

●議会報告会の内容に関して

①議会報告会を開催したことの評価

(ア) 評価する	(イ) どちらかといえ ば評価する	(ウ) どちらかといえ ば評価しない	(エ) 評価しない	未回答
21	7	0	1	1

②報告会の内容について

(ア) 分かりやすかった	(イ) どちらかといえ ば分かりやすかった	(ウ) どちらかといえ ば分かりにくかった	(エ) 分かりにくかった	未回答
12	9	6	1	2

③説明時間について

(ア) 長かった	(イ) ちょうど良かった	(ウ) 短かった	未回答
1	20	7	2

④意見交換会の実施について

(ア) 良かった	(イ) どちらともいえない	(ウ) 良くなかった	未回答
20	7	0	3

●市議会の情報（議会報告会を含む）を何によって得ていますか ※複数回答あり

(ア) 市広報紙	(イ) 議会だより	(ウ) 市ホームページ	(エ) その他	未回答
14	21	1	2	1

●議会を傍聴したことがありますか

(ア) よく傍聴する	(イ) 傍聴したことがある	(ウ) 傍聴したことがない	未回答
4	9	16	1

●性別 男（22人） 女（6人） 未回答（2人）

●年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未回答
—	—	—	2	4	11	11	2	—